総合型選抜 探Q入試

インターネット出願

★総合型選抜 探Q入試のポイント

①総合型選抜 探Q入試は、エントリー期間と出願期間が異なることがポイント。エントリーの段階では入学検定料がかからないこと、出願許可が出ても出願するまでは他大学との併願も可能となっていることから、志望校が明確に決まっていなくてもチャレンジできます。

②総合型選抜 探Q入試で入学が決まった方でも1月に行われる一般選抜A方式 I期（KVAスカラシップ型）を受験可能です。授業料が最大4年間免除となるKVAスカラシップALLにも積極的にチャレンジしてみましょう。（入学検定料30,000円→5,000円に減免）

詳細はP101参照

★出願資格のポイント

学業成績の条件はありません。
本学で学びたいという探究心を持っている方の出願（エントリー）をお待ちしています。

★入学検定料

30,000円

総合型選抜 探Q入試は出願前に所定の面談などを受ける必要があります。
詳細は、（学科探究型）→P.80、（自己探究型）→P.82、（学び探究型）→P.84、（課題探究型）・（探究活動報告型）→P.86〜87のフローチャートで確認してください。

出願資格

次の（1）〜（4）のいずれか1つに該当し、かつ、（ア）（イ）の条件を満たす女子

（1）高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者、または2024年3月卒業見込みの者
（2）通常の課程による12年の学校教育を修了した者、または2024年3月修了見込みの者
（3）専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者、または2024年3月31日までに修了見込みの者
（4）高等学校卒業程度認定試験に合格した者、または2024年3月31日までに合格見込みの者で、2024年3月31日までに18歳に達するもの（大学入学資格検定に合格した者を含む。）

（ア）本学を第1志望とし、誠実で学習意欲があり、合格後必ず本学へ入学する意思のある者
（イ）出願前に所定の面談などを受け、出願を許可された者

選考方法

面談などの結果、出願書類による総合判定
※出願後は出願書類による判定のみを行うため、来学の必要はありません。

出願上の注意

出願が許可された方は、出願期間内に本学インターネット出願サイトにて出願登録を行った後、必要な書類を印刷し、調査書※と合わせて郵送してください。なお、出願書類郵送後は、他大学及び本学の他学科との併願はできません（専願）。
※エントリー時に調査書を提出している人間栄養学科も改めて提出が必要です。

重要 総合型選抜 探Q入試エントリー時の提出書類※などについて

※学び探究型はオープンキャンパスの体験授業で作成する体験授業ワークシートの提出をもってエントリー完了となります。

1.エントリー時に提出する書類について（提出書類はエントリーする総合型選抜 探Q入試のタイプによって異なります）

（1）総合型選抜 探Q入試エントリーシート（学科探究型、自己探究型、課題探究型、探究活動報告型）
・本学ホームページから印刷したものを使用し、黒ボールペン（油性のみ、消せるタイプは不可）を用い、必要事項を記入してください。
・写真（タテ4cm×ヨコ3cm）1枚は、カラー・白黒のどちらでも構いません。
無帽で上半身正面が鮮明に写っているもので、写真の裏面には、エントリー学科及び氏名を記入し、貼り付けてください。
・エントリー学科の希望する面談日を1つ選択し、□にチェックを付けてください。
※面談会場は学科により異なります。
現代生活学部 現代家政学科・人間栄養学部 人間栄養学科：千代田三番町キャンパス
現代生活学部 生活デザイン学科・食物学科・児童学科：町田キャンパス

（2）学科紹介ワークシート（学科探究型）
・オープンキャンパスの学科紹介で配付された学科紹介ワークシートを使用し、黒鉛筆またはシャープペンシルを用い、必ず自筆で横書きに記述してください。

（3）自己分析レポート（自己探究型）
・本学ホームページから印刷したものを使用し、黒ボールペン（油性のみ、消せるタイプは不可）を用い、必ず自筆で横書きに記述してください。

（4）自己紹介文（課題探究型、探究活動報告型）
・本学ホームページから印刷したものを使用し、黒ボールペン（油性のみ、消せるタイプは不可）を用い、必ず自筆で横書きに記述してください。

（5）課題（課題探究型）
・学科により異なりますので、P.88〜97に記載されている提出の形式や注意事項を必ず確認してください。
形式にそって作成されていない場合には、採点されないことがあります。

（6）プレゼンテーション用資料（探究活動報告型）2部
・サイズはA3またはA4（用紙は自由）とし、枚数は5分間でプレゼンテーションできれば何枚でも可とします。

（7）調査書（人間栄養学部 人間栄養学科のみ）
・人間栄養学部 人間栄養学科にエントリーする方は、必ず封緘された調査書を提出してください（高等学校、中等教育学校の卒業生及び専修学校の高等課程修了者も同様）。
・エントリーする時点で提出できる調査書（高校2年修了時の成績でも可）を提出してください。
・調査書が提出できない方は、エントリーできません（既卒者の方は、エントリー前に必ず出身高校で調査書が発行できるか確認してください）。
※高等学校卒業程度認定試験合格者のエントリーは受け付けますので、提出書類については、事前にアドミッションオフィスまでお問い合わせください。

2.エントリー書類の郵送について
・封筒は必ずA4タテ型（角2）のものを使用してください。
・封筒には必ず氏名、郵便番号、住所、エントリーする学科を明記してください。
・エントリーに必要な書類がそろっていない場合には、エントリーを受け付けませんので、郵送前に書類がすべてそろっていることを必ず確認し、1つの封筒に入れてください。
・エントリーの受付は、学科探究型、自己探究型は8月14日（月）から、課題探究型、探究活動報告型は9月1日（金）から開始となります。
・締切日については、希望する学部・学科・面談日などにより異なりますので、必ず（学科探究型）P80〜81、（自己探究型）P82〜83、（課題探究型、探究活動報告型）P86〜87のフローチャートを確認してください。
・郵便料金は、書類の重さにより異なりますので、郵便局窓口で確認し、「簡易書留、速達」で郵送してください。

3.注意事項
・総合型選抜 探Q入試は、自己探究型、学び探究型を除き、複数のタイプ・日程（期）・学科への同時エントリーはできません。
ただし、出願許可判定結果（人間栄養学部 人間栄養学科は一次選考結果を含む）が不許可（一次選考不通過）だった場合には、次の期以降に再度エントリーすることができます。
その際は、エントリー学科を変更しても構いません。
・オープンキャンパス開催時にエントリー書類を持参する場合も、封筒に入れて持参してください。
・原則として、エントリー書類は返却しません。
・エントリー時には入学検定料の納入は必要ありません。

速　達

194-0292
東京都町田市相原町2600番地
東京家政学院大学
アドミッションオフィス　御中

総合型選抜エントリー書類在中

簡易書留

注：重要な書類の送付のため、郵送の際は必ず郵便局の窓口で「簡易書留、速達」にて郵送してください。このページをコピーして、宛名として使用してください。

探Q入試（学科探究型）フローチャート

現代家政学科

オープンキャンパスで実施する学科紹介に参加しながら学科紹介ワークシート（表面）を作成。学科紹介ワークシートの作成を通じて、当該学科の学びに興味や関心を持った方は、帰宅後、学科紹介ワークシート（裏面）を作成し、エントリー期間中に提出することでエントリーが完了します。面談では学科紹介ワークシートに記述された内容について質問しますので、しっかり回答できるように準備をすすめましょう。

「学科探究型」対象 学科紹介実施 オープンキャンパス

以下の日程のオープンキャンパスで実施する学科紹介に参加し、後日学科紹介ワークシートを郵送することでエントリーが可能です。

※当日は学科紹介以外にも自由に参加できるイベントを実施予定です。

6/25（日） 千代田三番町キャンパス

エントリーまでの流れ

1：現代家政学科の「学科探究型」対象学科紹介に参加します。

2：学科紹介時に配付される学科紹介ワークシート（表面）を学科紹介時に作成します。
学科紹介ワークシート：表面　穴埋め式（一部記述式）で学科紹介の内容をまとめます。
裏面　学科への理解を深める課題を記述します。

3：エントリーを希望する方は、学科紹介ワークシートの裏面を記述し、エントリー期間内に郵送することでエントリーが完了します。

オープンキャンパス開催日・会場	6月25日（日） 会場：千代田三番町キャンパス
エントリー期間（消印有効）	8月14日（月）～8月24日（木）
面談日・会場 面談通知に記載された日時に会場へお越しください。	9月2日（土） 会場：千代田三番町キャンパス
出願許可判定結果発送日 許可の場合 → 本人・学校に通知します。 不許可の場合 → 本人にのみ通知します。	9月5日（火）
出願期間（消印有効） インターネット出願サイトで登録のうえ、必要書類を郵送してください。 出願時に入学検定料（30,000円）の納入が必要となります。	10月13日（金）～10月20日（金） ※出願後は出願書類による判定のみを行うため、来学の必要はありません。
合格発表日	11月1日（水）
入学手続締切日 入学手続完了者に対し、入学前準備教育を実施します（内容は学科により異なります）。	11月10日（金）

入試のステップ

STEP 1　対象日のオープンキャンパスで学科紹介に参加
※事前のエントリーなどは必要ありません。集合時間までに会場内学科受付にお越しください。

STEP 2　学科紹介開始時に学科紹介ワークシートを配付しますので、学科紹介を聞きながら「学科紹介ワークシート」（表面）を作成してください。なお、オープンキャンパス当日は回収しませんので、不明点などがあり、学科紹介ワークシートが完成しなかった方は現代家政学科の相談会場で質問するようにしましょう。

STEP 3　学科探究型のエントリーを希望する場合は、学科紹介で作成した学科紹介ワークシート（表面）などを参考に（裏面）を作成し、エントリー期間内に郵送してください。
エントリーに必要な書類：エントリーシート※、学科紹介ワークシート
※エントリーシートは本学ホームページから印刷してください。

STEP 4　エントリー期間締切後に送付される面談通知に記載されている日時に来学して面談

STEP 5　出願許可判定結果通知を受け取る

STEP 6　出願許可者は出願期間内に出願
※出願後は出願書類による判定のみを行うため、来学の必要はありません。
なお、出願後は他大学との併願はできません。

［注意事項］　学科紹介は途中からでも受講できます。

面談の方法

指定された日時に会場へお越しください。

（1）**面談方法**　エントリー者1名に対し、2名の教員で個人面談（1回）を行います。
（2）**面談内容**　学科紹介ワークシートに記述された内容及び学科への理解を深める課題について質問します。
（3）**面談時間**　約25分間行います。

評価の方法

「学科紹介ワークシート」・「面談」をもとに、結果を総合的に評価し、出願許可者を決定します。
出願許可判定結果については、許可・不許可にかかわらず、面談を受けた全員に通知します。

（1）**配　点**　現代家政学科　学科紹介ワークシート（40）＋面談（60）＝100点

（2）**評価内容**　学科紹介ワークシートは以下のポイントを中心に評価します。
・学科紹介の内容が適切に学科紹介ワークシートにまとめられているか。
・学科への理解を深める課題について、自分なりに情報収集、分析などを行ったうえで記述されているか。
面談では以下のポイントを中心に評価します。
・学科紹介を通じて志望学科の学びを理解しているか。
・学科への理解を深める課題について、適切に説明などができているか。また課題に関する質問に対して的確に回答ができているか。

探Q入試（自己探究型）フローチャート

生活デザイン学科　食物学科　児童学科

※入試のステップ、面談の方法、評価の方法は、生活デザイン学科・食物学科・児童学科共通となります。

自分の興味や関心について、自己探究イベントを通してじっくり考えることで、自分自身を知る機会にしてください。自分が好きなことや、今後取り組みたい学びが何か、先輩の話を聞くことで、発見するきっかけになると思います。自己探究イベントに参加した結果、自分の興味があることを本学で深く学べそうだと感じた人は、自己分析レポートを書いてエントリーしてください。面談では、自己分析レポートの内容をもとに、学びに対する意欲や想いについて教員にアピールするようにしましょう。

「自己探究型」対象自己探究イベント実施 オープンキャンパス

以下の日程のオープンキャンパスで実施する自己探究イベントに参加し、後日自己分析レポートを郵送することでエントリーが可能です。当日の自己探究イベントでは、本学在学生とワークショップを行います。

※当日はこのイベント以外にも個別相談やキャンパスツアーなども実施予定です。

7/23（日） 町田キャンパス

エントリーまでの流れ

1：生活デザイン学科・食物学科・児童学科の在学生が大学生活についてプレゼンテーションする自己探究イベントに参加します。
※上記日程のオープンキャンパスに来場された方は、原則本イベントに参加となります（低学年の方の本イベント参加も歓迎します）。

2：プレゼンテーションを聞いた後に、在学生の司会進行で、小グループに分かれてワークショップに参加します。
気づいたことなどをワークシートに記入しながら、自分自身について考えます。

3：エントリー期間内に、自己分析レポート（800字以内）を郵送することでエントリーが完了します。

オープンキャンパス開催日・会場	7月23日（日） 会場：町田キャンパス
エントリー期間（消印有効）	8月14日（月）～8月24日（木）
面談日・会場 面談通知に記載された日時に会場へお越しください。	9月2日（土） 会場：町田キャンパス
出願許可判定結果発送日 許可の場合 → 本人・学校に通知します。 不許可の場合 → 本人にのみ通知します。	9月5日（火）
出願期間（消印有効） インターネット出願サイトで登録のうえ、必要書類を郵送してください。 出願時に入学検定料（30,000円）の納入が必要となります。	10月13日（金）～10月20日（金） ※出願後は出願書類による判定のみを行うため、来学の必要はありません。
合格発表日	11月1日（水）
入学手続締切日 入学手続完了者に対し、入学前準備教育を実施します（内容は学科により異なります）。	11月10日（金）

入試のステップ

STEP 1　対象日のオープンキャンパスで自己探究イベントに参加
※事前のエントリーなどは必要ありません。自己探究型のエントリーを希望される方は必ず7月23日（日）のオープンキャンパスで自己探究イベントに参加してください。

STEP 2　自己探究イベントで作成したワークシートを参照しながら、期日までに「自己分析レポート」を作成してエントリー期間内に郵送してください。
エントリーに必要な書類：エントリーシート※、自己分析レポート※
※エントリーシート、自己分析レポートは本学ホームページから印刷してください。

STEP 3　エントリー期間締切後に送付される面談通知に記載されている日時に来学して面談

STEP 4　出願許可判定結果通知を受け取る

STEP 5　出願許可者は出願期間内に出願
※出願後は出願書類による判定のみを行うため、来学の必要はありません。
なお、出願後は他大学との併願はできません。

［注意事項］　自己探究イベントは原則途中からの参加はできません。

面談の方法

指定された日時に会場へお越しください。

（1）**面談方法**　エントリー者1名に対し、2名の教員で個人面談（1回）を行います。
（2）**面談内容**　自己分析レポートに記述された内容及び志望学科の学びについて質問します。
（3）**面談時間**　約25分間行います。

評価の方法

「自己分析レポート」・「面談」をもとに、結果を総合的に評価し、出願許可者を決定します。
出願許可判定結果については、許可・不許可にかかわらず、面談を受けた全員に通知します。

（1）**配　点**
生活デザイン学科　自己分析レポート（40）＋面談（60）＝100点
食物学科　自己分析レポート（50）＋面談（50）＝100点
児童学科　自己分析レポート（40）＋面談（60）＝100点

（2）**評価内容**　自己分析レポートは以下のポイントを中心に評価します。
・自分の長所について、具体的なエピソードを踏まえて述べられているか。
・大学での学びと結び付けて述べられているか。
面談では以下のポイントを中心に評価します。
・志望学科の学びについて理解しているか。
・自己分析レポートに関する質問に対して的確に回答ができているか。

総合型選抜

探Q入試（学び探究型）フローチャート

生活デザイン学科　食物学科　児童学科

※入試のステップ、面談の方法、評価の方法は、生活デザイン学科・食物学科・児童学科共通となります。

オープンキャンパスで実施する体験授業に参加しながら体験授業ワークシートを作成。体験授業ワークシートの作成を通じて大学入学後の学びのイメージがつかめた方はオープンキャンパス終了時までに、体験授業ワークシートを提出するとエントリーが完了します。エントリー後の面談では学びたいことへの意欲などについて教員にアピールするようにしましょう。

「学び探究型」対象 体験授業実施 オープンキャンパス

以下の日程のオープンキャンパスで実施する体験授業に参加し、体験授業ワークシートを作成することでエントリーが可能です。

※当日は体験授業以外にも自由に参加できるイベントを実施予定です。

8/6（日） 町田キャンパス

エントリーまでの流れ

1：希望する学科（生活デザイン学科・食物学科・児童学科）の体験授業を選び参加します。

2：体験授業時に配付される体験授業ワークシートをオープンキャンパス終了時までに作成します。

3：エントリーを希望する方は、オープンキャンパス終了時までに指定の場所へ体験授業ワークシートを提出することでエントリー完了となります。

オープンキャンパス開催日・会場	8月6日（日） 会場：町田キャンパス
面談日・会場 面談通知に記載された日時に会場へお越しください。	9月2日（土） 会場：町田キャンパス
出願許可判定結果発送日 許可の場合→本人・学校に通知します。 不許可の場合→本人にのみ通知します。	9月5日（火）
出願期間（消印有効） インターネット出願サイトで登録のうえ、必要書類を郵送してください。 出願時に入学検定料（30,000円）の納入が必要となります。	10月13日（金）～10月20日（金） ※出願後は出願書類による判定のみを行うため、来学の必要はありません。
合格発表日	11月1日（水）
入学手続締切日 入学手続完了者に対し、入学前準備教育を実施します（内容は学科により異なります）。	11月10日（金）

入試のステップ

STEP 1　対象日のオープンキャンパスで志望学科の体験授業に参加
※事前のエントリーなどは必要ありません。集合時間までに会場内学科受付にお越しください。

STEP 2　授業内で「体験授業ワークシート」を配付しますので、エントリーを考えている方はオープンキャンパス終了時までに体験授業ワークシートを提出してください。なおエントリーの際、体験授業ワークシートに写真を貼っていただきますのでエントリーを検討されている方は写真（タテ4cm×ヨコ3cm）1枚を持参してください（当日本学で撮影することも可能※です）。※詳細については体験授業時に説明いたします。

STEP 3　提出された体験授業ワークシートは後日コピーをエントリー者の自宅に送付します。その際、エントリー学科の学びを知るための資料と探究してほしいテーマを同封しますのでそのテーマについて、面談時までに調べておいてください。その内容を面談で質問します。

STEP 4　エントリー期間締切後に送付される面談通知に記載されている日時に来学して面談

STEP 5　出願許可判定結果通知を受け取る

STEP 6　出願許可者は出願期間内に出願
※出願後は出願書類による判定のみを行うため、来学の必要はありません。
なお、出願後は他大学との併願はできません。

［注意事項］・提出された体験授業ワークシートのコピーは面談通知とともに送付します（面談通知は8月16日（水）頃発送します）。
・体験授業は途中からでも受講できます。

面談の方法

指定された日時に会場へお越しください。

（1）**面談方法**　エントリー者1名に対し、2名の教員で個人面談（1回）を行います。
（2）**面談内容**　体験授業ワークシートに記述された内容（感想欄含む）及び探究テーマについて質問します。
（3）**面談時間**　約25分間行います。

評価の方法

「体験授業ワークシート」・「面談」をもとに、結果を総合的に評価し、出願許可者を決定します。
出願許可判定結果については、許可・不許可にかかわらず、面談を受けた全員に通知します。

（1）**配　点**
生活デザイン学科　体験授業ワークシート（30）＋面談（70）＝100点
食物学科　体験授業ワークシート（60）＋面談（40）＝100点
児童学科　体験授業ワークシート（40）＋面談（60）＝100点

（2）**評価内容**　体験授業ワークシートは以下のポイントを中心に評価します。
・体験授業の内容が適切に体験授業ワークシートにまとめられているか。
面談では以下のポイントを中心に評価します。
・体験授業を通じて志望学科の学びを理解しているか。
・与えられたテーマに対して、自分なりに情報収集、分析などを行ったうえで説明（表現）ができているか。
また、それに関する質問に対して的確に回答ができているか。

探Q入試（課題探究型、探究活動報告型）フローチャート

（課題探究型）全学科　（探究活動報告型）現代家政学科　生活デザイン学科　食物学科　児童学科

エントリースタート！

9/1（金）

	現代生活学部 現代家政学科	人間栄養学部 人間栄養学科	現代生活学部 生活デザイン学科	現代生活学部 食物学科	現代生活学部 児童学科
エントリー時に提出する書類 （書式は本学ホームページから印刷してください） P.79「【重要】総合型選抜 探Q入試エントリー時の提出書類などについて」参照 ※エントリー時に入学検定料は必要ありません。	課題探究型 エントリーシート・自己紹介文・課題 探究活動報告型 エントリーシート・自己紹介文・プレゼンテーション用資料 ※課題等の詳細はP.88・89参照	課題探究型 エントリーシート・自己紹介文・課題・調査書 ※人間栄養学科は課題探究型のみ ※課題等の詳細はP.96・97参照	課題探究型 エントリーシート・自己紹介文・課題 探究活動報告型 エントリーシート・自己紹介文・プレゼンテーション用資料 ※課題等の詳細はP.90・91参照	課題探究型 エントリーシート・自己紹介文・課題 探究活動報告型 エントリーシート・自己紹介文・プレゼンテーション用資料 ※課題等の詳細はP.92・93参照	課題探究型 エントリーシート・自己紹介文・課題 探究活動報告型 エントリーシート・自己紹介文・プレゼンテーション用資料 ※課題等の詳細はP.94・95参照
エントリー締切日（消印有効） 郵送の他、以下への持参も受け付けます。 ・エントリー受付期間中の千代田三番町、町田キャンパスアドミッションオフィス窓口（10：00～15：00 土・日曜、祝日、本学の入学試験日及び大学休業期間を除く） ・エントリー受付期間中のオープンキャンパス開催日（会場内指定窓口）※開催時間中のみ 課：課題探究型　活：探究活動報告型	Ⅰ期：9月11日（月）課 活 Ⅱ期：10月12日（木）課 活 Ⅲ期：11月16日（木）課 活	Ⅰ期：9月7日（木）課 Ⅱ期：10月5日（木）課	Ⅰ期：9月11日（月）課 活 Ⅱ期：10月12日（木）課 活 Ⅲ期：11月16日（木）課 活 Ⅳ期：2月8日（木）課 活	Ⅰ期：9月11日（月）課 活 Ⅱ期：10月12日（木）課 活 Ⅲ期：11月16日（木）課 活 Ⅳ期：2月8日（木）課 活	Ⅰ期：9月11日（月）課 活 Ⅱ期：10月12日（木）課 活 Ⅲ期：11月16日（木）課 活 Ⅳ期：2月8日（木）課 活
	一次選考は実施しません	一次選考結果発送日 自己紹介文・課題で一次選考を実施 Ⅰ期：9月15日（金） Ⅱ期：10月13日（金）	一次選考は実施しません	一次選考は実施しません	一次選考は実施しません
面談日 面談通知に記載された面談日時に会場へお越しください。	Ⅰ期：9月23日（土） Ⅱ期：10月21日（土） Ⅲ期：11月25日（土）	Ⅰ期：9月23日（土） Ⅱ期：10月21日（土）	Ⅰ期：9月23日（土） Ⅱ期：10月21日（土） Ⅲ期：11月25日（土） Ⅳ期：2月22日（木）	Ⅰ期：9月23日（土） Ⅱ期：10月21日（土） Ⅲ期：11月25日（土） Ⅳ期：2月22日（木）	Ⅰ期：9月23日（土） Ⅱ期：10月21日（土） Ⅲ期：11月25日（土） Ⅳ期：2月22日（木）
会場 面談会場は学科により異なります。	千代田三番町キャンパス	千代田三番町キャンパス	町田キャンパス	町田キャンパス	町田キャンパス
出願許可判定結果発送日 許可の場合→本人・学校に通知します。 不許可の場合→本人にのみ通知します。	Ⅰ期：9月26日（火）　Ⅱ期：10月24日（火）		Ⅲ期：11月28日（火）　Ⅳ期：2月27日（火）		
出願期間（消印有効） インターネット出願サイトで登録のうえ、必要書類を郵送してください。出願時に入学検定料（30,000円）の納入が必要となります。	Ⅰ期：10月13日（金）～10月20日（金）　Ⅱ期：10月25日（水）～11月2日（木） ※出願後は出願書類による判定のみを行うため、来学の必要はありません。		Ⅲ期：11月29日（水）～12月7日（木）　Ⅳ期：2月28日（水）～3月7日（木） ※出願後は出願書類による判定のみを行うため、来学の必要はありません。		
合格発表日	Ⅰ期：11月1日（水）　Ⅱ期：11月14日（火）		Ⅲ期：12月15日（金）　Ⅳ期：3月12日（火）		
入学手続締切日	Ⅰ期：11月10日（金）　Ⅱ期：11月24日（金）		Ⅲ期：12月25日（月）　Ⅳ期：3月22日（金）		
入学前準備教育	入学手続完了者に対し、入学前準備教育を実施します（内容は学科により異なります）。		入学手続完了者に対し、入学前準備教育を実施します（内容は学科により異なります）。		

現代家政学科（課題探究型、探究活動報告型）

課題探究型

エントリー書類

「エントリーシート」・「自己紹介文」・「課題」を一緒に提出してください。

（1）**エントリーシート**
本学ホームページから「エントリーシート」を印刷し、使用してください。

（2）**自己紹介文**
本学ホームページから「自己紹介文」を印刷し、以下の項目について800字以内で記述してください。
①東京家政学院大学の志望学科への志望動機
②志望学科で学びたいこと
③大学卒業後、志望学科での学びをどのように活かしたいか

（3）**課 題**
次の①～④の中から1つ選択し、課題を作成してください。なお、①～③を選択する場合は、必ずあなたのテーマ（タイトル）を設定してください。
①SDGsの17の目標から、あなたが行いたい目標を1つ選び、A）その目標に関する現状における問題点、B）実施されている対策例、C）あなたがどのように取り組むかについて説明し、意見・考えを記述してください。
【例】貧困をなくそう：子ども食堂、つくる責任つかう責任：フードロス
②わたしたちがより健康・安全な生活を送るために、必要と考えられることについて、A）現状における問題点、B）具体的な提案、C）期待される効果を説明し、現代人に求められる健康・安全な生活についてのあなたの意見・考えを記述してください。
【例】ダイエット、賞味期限・消費期限、バリアフリー　など
③右記のQRコードまたは本学ホームページ上にアップロードされている、これからの生活について考えるための「体験授業動画」を視聴し、A）その授業で提示する内容に答え、B）授業を受けた感想を記述してください。
④課題図書の該当箇所を読んで、以下の内容について記述してください。
課題図書　本田由紀著　【「日本」ってどんな国？ -国際比較データで社会が見えてくる-】　筑摩書房（ちくまプリマー新書）1,012円
「第1章　家族」において、著者は現代日本において家族はつくることも維持することも難しく、家族間の関係性にも多くの問題が生じていると指摘しています。課題図書を読んで、以下の2点について合わせて800字以内で記述してください。
1）著者が指摘する、現代日本における家族の問題とは具体的にどのようなものでしょうか、簡潔にまとめてください。
2）著者は1）で示した問題を解消するためにはどのようなことが重要だと主張しているかをまとめ、それについてのあなたの考えを記述してください。

＊①、②は例にこだわらず、自由にあなたの関心のあることについてまとめてください。

※課題①～③についての注意
・A4用紙（白紙またはレポート用紙）3～4枚を使用してください。
・筆記用具は鉛筆以外の黒ボールペン、プリンターによる印字などを使用してください。
・課題には具体的なタイトルをつけてください。
・右の記入例を参考に、課題番号、あなたのタイトル、氏名、ページ番号を書いてください。
・内容の書き方は自由です。絵や写真、表、グラフなどを添えても結構です。
・課題作成にあたり、参考または引用した資料名（インターネット情報のみではなく、新聞や書籍などを利用することが望ましい）を必ず明記してください。

※課題④についての注意
・市販の原稿用紙（A４サイズ、横書き400字詰め）、または本学ホームページから「原稿用紙（総合型選抜用）」を印刷したものに記述してください。
・右の記入例を参考に、課題番号、氏名、ページ番号を書いてください。

記入例（全ての用紙に記入）

課題番号　　氏 名
タイトル（④をのぞく）
ページ番号

面談の方法

指定された日時に会場へお越しください。
（1）**面談方法**　エントリー者1名に対し、2名の教員で個人面談（1回）を行います。
（2）**面談内容**　「自己紹介文」と「課題」を中心に行います。「課題」について約１分間の口頭での説明を求めます。互いの理解を深めることが目的です。
（3）**面談時間**　約25分間行います。

評価の方法

「自己紹介文」・「課題」・「面談」をもとに、結果を総合的に評価し、出願許可者を決定します。
出願許可判定結果については、許可・不許可にかかわらず、面談を受けた全員に通知します。
（1）**配　　点**　自己紹介文（10）＋課題（30）＋面談（60）＝100点
（2）**評価内容**　本学建学の精神、アドミッションポリシーに基づき、提出された書類及び面談（プレゼンテーションなどを含む）を通じて、学力の３要素（知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性・多様性・協働性）を多面的・総合的に評価します。
また、志望動機、学科内容の理解度と志望内容の適合度なども合わせて評価します。

探究活動報告型

エントリー書類

「エントリーシート」・「自己紹介文」・「プレゼンテーション用資料」を一緒に提出してください。

（1）**エントリーシート**
本学ホームページから「エントリーシート」を印刷し、使用してください。

（2）**自己紹介文**
本学ホームページから「自己紹介文」を印刷し、以下の項目について800字以内で記述してください。
①東京家政学院大学の志望学科への志望動機
②志望学科で学びたいこと
③大学卒業後、志望学科での学びをどのように活かしたいか

（3）**プレゼンテーション用資料（提出用）2部**
あなたが高校時代に行った「探究活動」について、以下の項目を意識して資料を作成してください。
①その内容と取り組んだ理由
②その取り組みの中で大変だった（困った、悩んだ）こと、それをどうやって解決したか
③②で得た経験をこれからの学びにどう活かしていきたいか
活動例）
高等学校での活動（総合的な探究の時間での取り組み、部活動、生徒会・委員会活動など）
資格・検定を取得（合格）するための活動（取得の有無は問わない）
作品制作
※「総合的な探究の時間」で作成した資料などがある場合は、それを提出することも可
資料サイズはA3またはA4（用紙は自由）とし、枚数は5分間でプレゼンテーションできれば何枚でも構いません。

プレゼンテーション（発表）方法

面談開始後、最初の5分間でプレゼンテーション（発表）していただきます。なお、プレゼンテーション時に使用する資料は持参してください（提出したものと同じ資料でも構いません）。また、プレゼンテーション時に資料の掲示を希望する場合は、ホワイトボードの使用を認めます（PCでの投影は不可）。

面談の方法

指定された日時に会場へお越しください。
（1）**面談方法**　エントリー者1名に対し、2名の教員で個人面談（1回）を行います。
（2）**面談内容**　プレゼンテーション（発表）と、事前に提出された自己紹介文とプレゼンテーション（発表）内容についての質疑応答を行います。
（3）**面談時間**　約25分間（プレゼンテーション（発表）5分間＋質疑応答20分間）行います。

評価の方法

「自己紹介文」・「プレゼンテーション用資料」・「面談」をもとに、結果を総合的に評価し、出願許可者を決定します。
出願許可判定結果については、許可・不許可にかかわらず、面談を受けた全員に通知します。
（1）**配　　点**　自己紹介文（10）＋プレゼンテーション用資料（10）＋面談（80）＝100点
（2）**評価内容**　志望動機と志望学科の学びとの適合度、探究活動について、活動内容の良し悪しではなく、資料だけでもプレゼンテーションの内容がわかるよう工夫がされているか（必要な項目が盛り込まれているか）表現力などを総合的に評価します。

生活デザイン学科（課題探究型、探究活動報告型）

課題探究型

エントリー書類

「エントリーシート」・「自己紹介文」・「課題」を一緒に提出してください。

（1）エントリーシート
本学ホームページから「エントリーシート」を印刷し、使用してください。

（2）自己紹介文
本学ホームページから「自己紹介文」を印刷し、以下の項目について800字以内で記述してください。
①東京家政学院大学の志望学科への志望動機
②志望学科で学びたいこと
③大学卒業後、志望学科での学びをどのように活かしたいか

（3）課 題
次の①～④の中から1つ選択し、課題を作成してください。
①あなたの服装について（a、b両方の項目について、分けて記述してください）
a. 休日に外出したときのあなたの服装のコーディネートについて説明文、図、写真などで表現してください。日付・天候・外出先、同伴者の有無、その服装を選んだ理由も示してください。
b. aで示した服装での外出は快適だったかどうかについて、快適だったと感じた点、快適ではなかったと感じた点のいずれか、またはその両方について、理由も合わせて説明してください。また、どうすればもっと快適に過ごせたかについて提案をしてください。
☆快適かどうかの考察ポイントの例：色・柄・デザイン、着心地、素材、縫製、手入れ・洗濯のしやすさ、サイズ、動きやすさなど。

②あなたの住まいについて（a、b両方の項目について、分けて記述してください）
a. 身近な生活空間（住宅、インテリア、街並み、庭や緑地など）において、あなたや家族が生活するうえで、気に入っている点、または不都合な点を説明文、図、写真などで表現してください。
b. より快適に生活するために、aで示した気に入っている点または不都合な点を、改善できる方法ならびに改善後に期待される効果について調べ、説明文、図、写真などで表現してください。
☆気に入っている点・不都合な点の例：植木の配置、住宅の間取り、住宅内の収納、床の段差や階段の手すり、窓面の結露、空気の汚れ、部屋の明るさ、暖冷房、キッチン・浴室・トイレの使い勝手など、身近に経験すること。

③制作作品について
自分で制作した作品（絵、イラスト、マンガ、写真、動画、書、デザイン、小物、洋服、和服などの作品）について、説明文、図、写真などで紹介してください。その作品を制作した理由、制作過程で工夫したところ、作品の気に入っている点、制作を通して得られた気づきや学びなどについて説明してください。作品の実物は当日持参してください。

④あなたの興味のある仕事（または取得したい資格）について、以下の内容を800字以内で記述してください。
1）その仕事（または取得したい資格）に関する概要
2）なぜその仕事（資格）に就きたい（取得したい）と思ったのか
3）その仕事（資格）を通じて社会にどのように貢献したいか

※課題についての注意
・①～③はA４用紙（白紙またはレポート用紙）２枚を使用してください。イラストや写真、図の挿入など、書き方は自由です。
・④は市販の原稿用紙（A４サイズ、横書き400字詰め）、または本学ホームページから「原稿用紙（総合型選抜用）」を印刷したものに記述してください。
・右の記入例を参考に、課題番号、氏名、ページ番号を書いてください。

記入例（全ての用紙に記入）

課題番号	氏 名
	ページ番号

面談の方法

指定された日時に会場へお越しください。
（1）面談方法　エントリー者１名に対し、２名の教員で個人面談（１回）を行います。
（2）面談内容　「自己紹介文」や「課題」を中心に行います。
（3）面談時間　約25分間行います。

評価の方法

「自己紹介文」・「課題」・「面談」をもとに、結果を総合的に評価し、出願許可者を決定します。
出願許可判定結果については、許可・不許可にかかわらず、面談を受けた全員に通知します。
（1）配　　点　自己紹介文（10）＋課題（30）＋面談（60）＝100点
なお、課題③の課題評価点（30）には、面談時に持参した作品の評価も含めます。
（2）評価内容　本学建学の精神、アドミッションポリシーに基づき、提出された書類及び面談（プレゼンテーションなどを含む）を通じて、学力の３要素（知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性・多様性・協働性）を多面的・総合的に評価します。
また、志望動機、学科内容の理解度と志望内容の適合度なども合わせて評価します。

探究活動報告型

エントリー書類

「エントリーシート」・「自己紹介文」・「プレゼンテーション用資料」を一緒に提出してください。

（1）エントリーシート
本学ホームページから「エントリーシート」を印刷し、使用してください。

（2）自己紹介文
本学ホームページから「自己紹介文」を印刷し、以下の項目について800字以内で記述してください。
①東京家政学院大学の志望学科への志望動機
②志望学科で学びたいこと
③大学卒業後、志望学科での学びをどのように活かしたいか

（3）プレゼンテーション用資料（提出用）2部
あなたが高校時代に行った「探究活動」について、以下の項目を意識して資料を作成してください。
①その内容と取り組んだ理由
②その取り組みの中で大変だった（困った、悩んだ）こと、それをどうやって解決したか
③②で得た経験をこれからの学びにどう活かしていきたいか
活動例）
高等学校での活動（総合的な探究の時間での取り組み、部活動、生徒会・委員会活動など）
資格・検定を取得（合格）するための活動（取得の有無は問わない）
作品制作
※「総合的な探究の時間」で作成した資料などがある場合は、それを提出することも可
資料サイズはA3またはA4（用紙は自由）とし、枚数は5分間でプレゼンテーションできれば何枚でも構いません。

プレゼンテーション（発表）方法

面談開始後、最初の5分間でプレゼンテーション（発表）していただきます。なお、プレゼンテーション時に使用する資料は持参してください（提出したものと同じ資料でも構いません）。また、プレゼンテーション時に資料の掲示を希望する場合は、ホワイトボードの使用を認めます（PCでの投影は不可）。

面談の方法

指定された日時に会場へお越しください。
（1）面談方法　エントリー者1名に対し、2名の教員で個人面談（1回）を行います。
（2）面談内容　プレゼンテーション（発表）と、事前に提出された自己紹介文とプレゼンテーション（発表）内容についての質疑応答を行います。
（3）面談時間　約25分間（プレゼンテーション（発表）5分間＋質疑応答20分間）行います。

評価の方法

「自己紹介文」・「プレゼンテーション用資料」・「面談」をもとに、結果を総合的に評価し、出願許可者を決定します。
出願許可判定結果については、許可・不許可にかかわらず、面談を受けた全員に通知します。
（1）配　　点　自己紹介文（10）＋プレゼンテーション用資料（30）＋面談（60）＝100点
（2）評価内容　志望動機と志望学科の学びとの適合度、探究活動について、活動内容の良し悪しではなく、資料だけでもプレゼンテーションの内容がわかるよう工夫がされているか（必要な項目が盛り込まれているか）表現力などを総合的に評価します。

食物学科（課題探究型、探究活動報告型）

課題探究型

エントリー書類

「エントリーシート」・「自己紹介文」・「課題」を一緒に提出してください。

（1）エントリーシート
本学ホームページから「エントリーシート」を印刷し、使用してください。

（2）自己紹介文
本学ホームページから「自己紹介文」を印刷し、以下の項目について800字以内で記述してください。
①東京家政学院大学の志望学科への志望動機
②志望学科で学びたいこと
③大学卒業後、志望学科での学びをどのように活かしたいか

（3）課題
次の①～⑦から1つを選択し、課題を作成してください。
①あなたが普段の食生活で気をつけていること、あるいは、こだわっていることについて記述してください。その理由も記述してください。
②「朝食を食べることについての必要性」を調べ、それに対するあなたの考えをまとめてください。
③2013年に「和食：日本人の伝統的な食文化」がユネスコ無形文化遺産に登録され、外国人の間で「和食」への関心が高まっています。あなたが外国人に紹介してみたい具体的な「和食」（の献立）は何ですか。その理由を含めて記述してください。
④SDGsでも取り上げられている「食品ロス」の問題を解決するために、あなたが今（これから）できることは何ですか。また、その取り組みを積極的に進めるうえで、何らかの障害もしくは問題点などがあればその解決方法についても考えて、記述してください。
⑤課題図書を読んで、1）、2）どちらかの内容について800字以内で記述してください。
課題図書　【ニュートン別冊　やせる科学　健康的にやせるための科学知識】　ニュートンプレス　1,780円
1）課題図書を読んで、生活が不規則で肥満（BMI25以上）の40～50代の男性に対する、肥満を解消するための食事メニュー（1日分、朝・昼・晩）を提案してください。
2）課題図書を読んで、生活が不規則で肥満（BMI25以上）の40～50代の男性に対する、肥満を解消するための新しい生活習慣（2～3ヶ月の期間）を提案してください。
※それぞれの提案については、その科学的根拠を必ず示してください。
「科学的根拠を示す」とは、例えば、課題図書の○○ページ、○○○○という記述から、などと具体的に引用部分を記述することです。
⑥課題図書を読んで、以下の内容について800字以内で記述してください。
課題図書【ニュートン別冊　健康の科学知識　食事、睡眠、美容、体調……、知って役立つ体の知識50】　ニュートンプレス　1,980円
5つの章のうち1つの章を選んで、なぜそのテーマ（章）を選んだのかという理由と、その章を読んで気がついたこと、感じたことを記述してください。
⑦あなたの興味のある仕事（または取得したい資格）について、以下の内容を800字以内で記述してください。
1）その仕事（または取得したい資格）に関する概要
2）なぜその仕事（資格）に就きたい（取得したい）と思ったのか
3）その仕事（資格）を通じて社会にどのように貢献したいか

※課題についての注意
・課題は内容を800字以内にまとめ、市販の原稿用紙（A4サイズ、横書き400字詰め）、または本学ホームページから「原稿用紙（総合型選抜用）」を印刷したものに記述してください。
・図表や、写真などを加えたい場合は、課題について記述している用紙とは別の用紙（A4サイズ2枚以内）に貼り付け、または印字したものを提出してください。
・右の記入例を参考に、課題番号、氏名、ページ番号を書いてください。

記入例（全ての用紙に記入）

課題番号　　氏 名
ページ番号

面談の方法

指定された日時に会場へお越しください。
（1）面談方法　エントリー者1名に対し、複数の教員で個人面談（2回）を行います。
（2）面談内容　1回目は「自己紹介文」、2回目は「課題」を中心に行います。
（3）面談時間　それぞれ約20分間、合わせて約40分間行います。なお、課題を中心に行う面談では、はじめに課題について口頭で説明していただきます。

評価の方法

「自己紹介文」・「課題」・「面談」をもとに、結果を総合的に評価し、出願許可者を決定します。
出願許可判定結果については、許可・不許可にかかわらず、面談を受けた全員に通知します。
（1）配　　点　自己紹介文（10）＋課題（10）＋面談「自己紹介文」（40）＋面談「課題」（40）＝100点
（2）評価内容　本学建学の精神、アドミッションポリシーに基づき、提出された書類及び面談（プレゼンテーションなどを含む）を通じて、学力の３要素（知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性・多様性・協働性）を多面的・総合的に評価します。
また、志望動機、学科内容の理解度と志望内容の適合度なども合わせて評価します。

探究活動報告型

エントリー書類

「エントリーシート」・「自己紹介文」・「プレゼンテーション用資料」を一緒に提出してください。

（1）エントリーシート
本学ホームページから「エントリーシート」を印刷し、使用してください。

（2）自己紹介文
本学ホームページから「自己紹介文」を印刷し、以下の項目について800字以内で記述してください。
①東京家政学院大学の志望学科への志望動機
②志望学科で学びたいこと
③大学卒業後、志望学科での学びをどのように活かしたいか

（3）プレゼンテーション用資料（提出用）2部
あなたが高校時代に行った「探究活動」について、以下の項目を意識して資料を作成してください。
①その内容と取り組んだ理由
②その取り組みの中で大変だった（困った、悩んだ）こと、それをどうやって解決したか
③②で得た経験をこれからの学びにどう活かしていきたいか
活動例）
高等学校での活動（総合的な探究の時間での取り組み、部活動、生徒会・委員会活動など）
資格・検定を取得（合格）するための活動（取得の有無は問わない）
作品制作
※「総合的な探究の時間」で作成した資料などがある場合は、それを提出することも可
資料サイズはA3またはA4（用紙は自由）とし、枚数は5分間でプレゼンテーションできれば何枚でも構いません。

プレゼンテーション（発表）方法

面談開始後、最初の5分間でプレゼンテーション（発表）していただきます。なお、プレゼンテーション時に使用する資料は持参してください（提出したものと同じ資料でも構いません）。また、プレゼンテーション時に資料の掲示を希望する場合は、ホワイトボードの使用を認めます（PCでの投影は不可）。

面談の方法

指定された日時に会場へお越しください。
（1）面談方法　エントリー者1名に対し、2名の教員で個人面談（1回）を行います。
（2）面談内容　プレゼンテーション（発表）と、事前に提出された自己紹介文とプレゼンテーション（発表）内容についての質疑応答を行います。
（3）面談時間　約25分間（プレゼンテーション（発表）5分間＋質疑応答20分間）行います。

評価の方法

「自己紹介文」・「プレゼンテーション用資料」・「面談」をもとに、結果を総合的に評価し、出願許可者を決定します。
出願許可判定結果については、許可・不許可にかかわらず、面談を受けた全員に通知します。
（1）配　　点　自己紹介文（15）＋プレゼンテーション用資料（25）＋面談（60）＝100点
（2）評価内容　志望動機と志望学科の学びとの適合度、探究活動について、活動内容の良し悪しではなく、資料だけでもプレゼンテーションの内容がわかるよう工夫がされているか（必要な項目が盛り込まれているか）表現力などを総合的に評価します。

児童学科（課題探究型、探究活動報告型）

課題探究型

エントリー書類

「エントリーシート」・「自己紹介文」・「課題」を一緒に提出してください。

（1）エントリーシート
本学ホームページから「エントリーシート」を印刷し、使用してください。

（2）自己紹介文
本学ホームページから「自己紹介文」を印刷し、以下の項目について800字以内で記述してください。
①東京家政学院大学の志望学科への志望動機
②志望学科で学びたいこと
③大学卒業後、志望学科での学びをどのように活かしたいか

（3）課 題
次の①～⑤のいずれか１つを選択し、課題を作成してください。
①子どものころ好きだった絵本、または遊びを1つあげてください。その内容を簡単に示したうえで、あなたが、その絵本や遊びから何を感じ、どのような影響を受けたのかを記述してください。それをふまえ、あなたが入学後に学びたいことを800字以内で記述してください。
②幼少期の自身の体験や、子どもとかかわってきた体験（職場体験やボランティア体験等）の中で、あなたが気づいたことや心に残ったことを１つあげ、具体的に紹介してください。それをふまえてあなたが入学後に学びたいことを800字以内で記述してください。
③小学生の好奇心を学習意欲につなげ、学び続ける態度を育てるにはどのような経験が必要でしょうか。その理由や根拠を示しながら、あなたが入学後に学びたいことを800字以内で記述してください。
④障害のある人の生活や、障害のある子どもの教育について、あなたが支援の必要性を感じること、または疑問を感じることを1つあげ、それをふまえてあなたが入学後に学びたいことを800字以内で記述してください。
⑤本学児童学科の開講科目を見て、興味をもった科目（複数可）とその理由、及びその学びを活かして将来どのような仕事に就きたいかについて、800字以内で記述してください。

※課題についての注意
・自筆（手書き）によるものとします。右の記入例を参考にしてください。
・市販の原稿用紙（Ａ４サイズ、横書き400字詰め）、または本学ホームページから「原稿用紙（総合型選抜用）」を印刷したものに記述してください。

記入例

面談の方法

指定された日時に会場へお越しください。
（1）面談方法　エントリー者１名に対し、２名の教員で個人面談（1回）を行います。
（2）面談内容　「自己紹介文」や「課題」を中心に行います。
（3）面談時間　約25分間行います。

評価の方法

「自己紹介文」・「課題」・「面談」をもとに、結果を総合的に評価し、出願許可者を決定します。
出願許可判定結果については、許可・不許可にかかわらず、面談を受けた全員に通知します。
（1）配　　点　自己紹介文（10）＋課題（30）＋面談（60）＝100点
（2）評価内容　本学建学の精神、アドミッションポリシーに基づき、提出された書類及び面談（プレゼンテーションなどを含む）を通じて、学力の３要素（知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性・多様性・協働性）を多面的・総合的に評価します。
また、志望動機、学科内容の理解度と志望内容の適合度なども合わせて評価します。

探究活動報告型

エントリー書類

「エントリーシート」・「自己紹介文」・「プレゼンテーション用資料」を一緒に提出してください。

（1）エントリーシート
本学ホームページから「エントリーシート」を印刷し、使用してください。

（2）自己紹介文
本学ホームページから「自己紹介文」を印刷し、以下の項目について800字以内で記述してください。
①東京家政学院大学の志望学科への志望動機
②志望学科で学びたいこと
③大学卒業後、志望学科での学びをどのように活かしたいか

（3）プレゼンテーション用資料（提出用）2部
あなたが高校時代に行った「探究活動」について、以下の項目を意識して資料を作成してください。
①その内容と取り組んだ理由
②その取り組みの中で大変だった（困った、悩んだ）こと、それをどうやって解決したか
③②で得た経験をこれからの学びにどう活かしていきたいか
活動例）
高等学校での活動（総合的な探究の時間での取り組み、部活動、生徒会・委員会活動など）
資格・検定を取得（合格）するための活動（取得の有無は問わない）
作品制作
※「総合的な探究の時間」で作成した資料などがある場合は、それを提出することも可
資料サイズはA3またはA4（用紙は自由）とし、枚数は5分間でプレゼンテーションできれば何枚でも構いません。

プレゼンテーション（発表）方法

面談開始後、最初の5分間でプレゼンテーション（発表）していただきます。なお、プレゼンテーション時に使用する資料は持参してください（提出したものと同じ資料でも構いません）。また、プレゼンテーション時に資料の掲示を希望する場合は、ホワイトボードの使用を認めます（PCでの投影は不可）。

面談の方法

指定された日時に会場へお越しください。
（1）面談方法　エントリー者1名に対し、2名の教員で個人面談（1回）を行います。
（2）面談内容　プレゼンテーション（発表）と、事前に提出された自己紹介文とプレゼンテーション（発表）内容についての質疑応答を行います。
（3）面談時間　約25分間（プレゼンテーション（発表）5分間＋質疑応答20分間）行います。

評価の方法

「自己紹介文」・「プレゼンテーション用資料」・「面談」をもとに、結果を総合的に評価し、出願許可者を決定します。
出願許可判定結果については、許可・不許可にかかわらず、面談を受けた全員に通知します。
（1）配　　点　自己紹介文（10）＋プレゼンテーション用資料（30）＋面談（60）＝100点
（2）評価内容　志望動機と志望学科の学びとの適合度、探究活動について、活動内容の良し悪しではなく、資料だけでもプレゼンテーションの内容がわかるよう工夫がされているか（必要な項目が盛り込まれているか）表現力などを総合的に評価します。

人間栄養学科（課題探究型）※人間栄養学科は課題探究型のみ

課題探究型

エントリー書類

「エントリーシート」・「自己紹介文」・「課題」及び「調査書」を一緒に提出してください。

（1）エントリーシート

本学ホームページから「エントリーシート」を印刷し、使用してください。

（2）自己紹介文

本学ホームページから「自己紹介文」を印刷し、以下の項目について800字以内で記述してください。

①東京家政学院大学の志望学科への志望動機

②志望学科で学びたいこと

③大学卒業後、志望学科での学びをどのように活かしたいか

（3）課 題

次の①②どちらか1つを選択し、課題を作成してください。

①次の単語の中から、3つ以上を選んで、「食」について、あなたの考えを1200字以内で記述してください。

なお、本文の最後に100字程度のまとめを入れてください。

単語：「健康」、「生活習慣病」、「栄養」、「教育」、「安全」、「食糧」、「農業」、「食文化」、「環境」

②課題図書を読んで、以下の内容についてそれぞれ記述してください。

課題図書　日本糖尿病学会編・著　【糖尿病食事療法のための食品交換表　第７版】　文光堂　990円

1）糖尿病の食事療法について400字以内で記述してください。

2）その中で、あなたが疑問に思ったことを400字以内で記述してください。

3）現在のあなたの食生活と糖尿病食事療法の共通点と相違点について400字以内で記述してください。

※課題についての注意

・本文は、市販の原稿用紙（A4サイズ、横書き400字詰め）、または本学ホームページから「原稿用紙（総合型選抜用）」を印刷したものに記述してください。

・下の記入例を参考にしてください。

・全ての表記には黒ボールペンを使用してください。

・課題①は表紙に氏名、タイトル、使用した単語を明記し、文中の単語には黒ボールペンにてアンダーラインを引いてください。

・課題②は表紙に氏名、課題図書名を記載してください。

記入例（課題①表紙）

記入例（課題②表紙）

記入例（課題①②共通本文）
（ページ番号は3枚全てに記入）

一次選考

「自己紹介文」・「課題」を総合判定し、二次選考（面談）を受ける人を決定します。結果は全員に通知します。

また、一次選考通過者には面談日時などを明記した通知を送付します。

二次選考（面談）の方法

指定された日時に会場へお越しください。

（1）面談方法

一次選考通過者1名に対し、複数の教員で個人面談（2回）を行います。

（2）面談内容

・個人面談Ａ

最初に課題について約5分間のスピーチをしていただき、引き続き「自己紹介文」・「課題」を中心に面談を行います。互いの理解を深めることが目的です。

・個人面談Ｂ

高等学校までの学習内容ならびに食と健康に関する一般常識について面談を行います。

（3）面談時間

個人面談Ａは約20分間、個人面談Ｂは約10分間、合わせて約30分間行います。

評価の方法

「自己紹介文」・「課題」・「面談」・「調査書」をもとに、結果を総合的に評価し、出願許可者を決定します。

出願許可判定結果については、許可・不許可にかかわらず、面談を受けた全員に通知します。

（1）配　　点

①一次選考

自己紹介文（30）＋課題（70）＝100点

②二次選考

個人面談Ａ（40）＋個人面談Ｂ（50）＋調査書（10）＝100点

（2）評価内容

本学建学の精神、アドミッションポリシーに基づき、提出された書類及び面談（プレゼンテーションなどを含む）を通じて、学力の３要素（知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性・多様性・協働性）を多面的・総合的に評価します。

また、志望動機、学科内容の理解度と志望内容の適合度なども合わせて評価します。